平成２２年度地域産学官連携科学技術振興事業費補助金

地域イノベーションクラスタープログラム　都市エリア型（発展）

－プロテオグリカンをコアとした

津軽ヘルス＆ビューティー産業クラスターの創生－

Regional Innovation Cluster Program (City Area Type)

-Creation of a Tsugaru health-and beauty-related industrial cluster with proteoglycans being the core -

阿部　馨、初山　慶道、五十嵐　恵、岩間　直子

青森県が提案し、文部科学省の地域イノベーションクラスタープログラム（都市エリア型）に選定された事業「プロテオグリカンをコアとした津軽ヘルス＆ビューティー産業クラスターの創生」は、平成２２年から３年間、当センターを中核機関として、青森県、弘前大学や多くの県内企業が参画して展開される事業である。

本事業では、弘前大学に蓄積された糖鎖工学の豊富な知的・人的財産並びにプロテオグリカン（以下、PG）の大量精製技術を活用し、これまで都市エリア事業（連携基盤整備型・一般型）で得られた優れた機能性などの研究成果をもとに、機能性食品や化粧品、医薬品等の開発をターゲットとする共同研究を加速させ、地域の産学官連携強化のもと、具体的な商品開発と新規ビジネス創出促進により、本県の地域特性を生かした「健康（ヘルス）・美容（ビューティー）」関連産業クラスターの形成に取り組むものである。

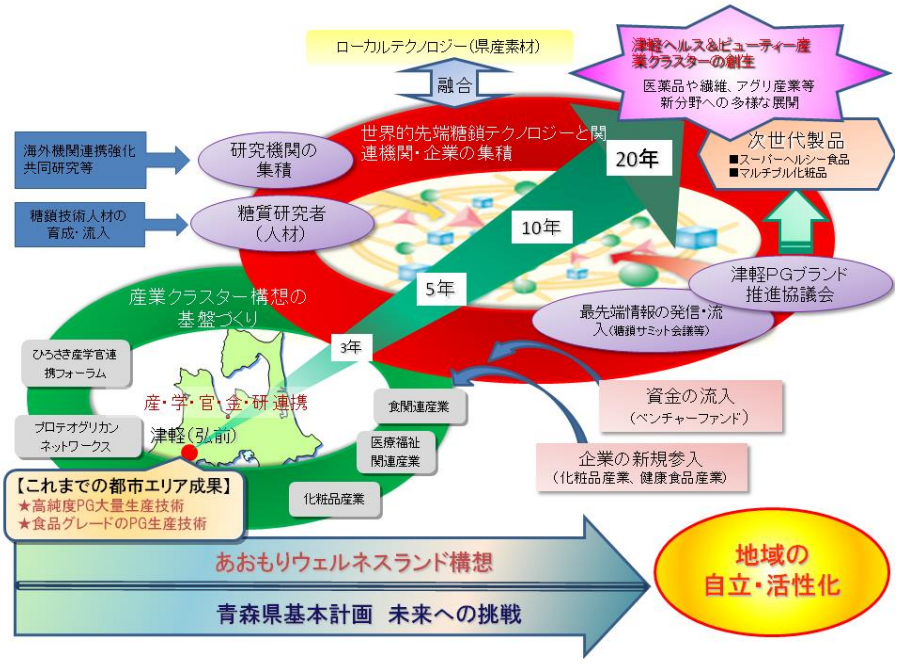

図 1　津軽ヘルス＆ビューティ産業クラスター形成構想イメージ